

報道関係各位

2016年10月31日

水を使わず窒素で消火する消防車「Hobot-mini(ハボット ミニ)」

「German Design Award 2017」にて「Winner 賞」受賞

株式会社モリタホールディングス

当社(本社:東京、代表取締役社長:尾形和美、東証 1 部)の水を使わず窒素で消火する消防車のコンセプトモデル「Hobot-mini(ハボット ミニ)」が、ドイツのデザイン賞「German Design Award 2017」の、「Excellent Product Design カテゴリー」の「トランスポテーション部門」において「Winner 賞」を受賞いたしました。

「German Design Award(ドイツデザイン賞)」は 1953 年に設立されたドイツデザイン評議会が主催する国際的に権威のあるデザイン賞です。他の国際的なデザイン賞を受賞した作品であることがノミネートの条件となっており、審査が非常に厳しいことから『賞の中の賞』と呼ばれています。

Hobot-mini は、2016 年に「iF デザイン賞」を受賞していることから今回ノミネートされました。

2017 年度は、4000 件以上の作品がノミネートされ、審査員による厳正な審査の結果、Hobot-mini に高い評価が与えられました。



Hobot-mini(ハボット ミニ)

Hobot-mini(ハボット ミニ)は、「近未来型消防車」をデザインコンセプトとした水を使わず窒素で消火する消防車のコンセプトモデルです。災害現場の空気から窒素濃度を高めた気体(NEA)を造りだして放出。空間内の酸素濃度を、短時間では人体に害がなく、火が燃焼しない数値である 12.5% まで下げ「燃えない空間」を作ることによって消火します。データセンター、美術館、仏閣など、水で消火することにより水損などの二次被害が出る恐れがある場所での消火に最適です。

■Hobot-mini(ハボット ミニ)特設サイト <http://www.morita119.com/study/hobot-mini/>

■German Design Award 公式サイト

<http://www.german-design-award.com/en/the-winners/gallery/detail/5117-hobot-mini.html>

本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:森田 TEL:03-5777-5088